

三 橋 梁

(一) 県 関 係 分

(1) 名田橋 徳島県と香川県を結ぶ主要道路、徳島引田線が吉野川を渡る箇所に、昔から民営あるいは県営で木橋が架設されていたが、吉野川の出水毎に流失すると永らく渡船で連絡していた。この地点に永久橋を架設することは、県としても地元町民にとっても多年の宿望であった。昭和三十二年・三年の兩年にわたって調査が行なわれ、昭和三十四年度から名田橋架設工事が始められ、三年五カ月の歳月と四億四千万円の工費をもって、昭和三十八年二月四日竣功し、その雄姿を吉野川に映じたのである。この橋は、ドイツ式のディビターク工法によって架設されたが、設計から施工まで総て日本の技術と國産資材をもって完成し新構想によったことは特筆すべきである。

- 一、事業名 橋梁整備事業
- 一、路線名 主要地方道 徳島引田線
- 一、位置 徳島市不動町・藍住町名田八百m
- 一、河川名 吉野川
- 一、有効巾員 八m
- 一、橋種 一等橋
- 一、型式
- 上部 ディビターク工法によるPC橋
- 下部 井筒基礎
- 一、事業費 四億三千九百四十七万円
- 一、施工年度 昭和三十四・三十七年度(四カ年)
- 一、予算年度 昭和三十四・三十八年度(五カ年)
- 一、事業
- 主体 徳島県
- 一、施工 上部工 住友建設株式会社 下部工 赤松土建株式会社